

【神山洋介氏に聞く、国会レポート2015】安全保障法制について神山洋介氏に聞きました。

国民の理解なき安全保障政策は機能しない



衆議院予算委員会における安全保障法制関連審議



安全保障勉強会(小田原) TV取材を受けて放映されました

終盤国会最大のテーマは「安保法制」でした。11本もの法律をひとくくりにして「安保法制」と称して一括でその賛否を問い、憲法抵触の疑念や、説明不足を指摘する世論の声、国会審議で明らかとなった法の不備等を無視した議決は極めて大きな問題です。

生命と財産を左右する安全保障政策においては、特に、国民の理解と支持がないことが将来に渡って大きな問題を引き起こしかねません。3月の予算委員会で中谷防衛大臣に対し、いざその時に国民の心からの賛同のないなかで自衛隊への出動命令を本当に迷いなく出すことができるか、と問うたのもその思いでした。

現実を直視することを政治活動の基本とする私は、これまでもサイバーセキュリティ対策や尖閣等の周辺事態に対応する法整備の必要性を国会でも主張してきました。その一方、必要性を説明し、国民の理解を得ることがそれ以上に重要であると強調してきました。安保法制はもう一度見直さなければなりません。

| | | | |
|--|---|---|-------------------------|
| <p>1975年 小田原に生まれ、湯河原に育つ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・こゆるぎ幼稚園(小田原市) ・湯河原町立吉浜小学校 ・湯河原中学校 <p>1994年 県立平塚江南高等学校 卒業</p> <p>1999年 慶応義塾大学法学部政治学科 卒業</p> <p>1999年 第一生命保険 入社</p> | <p>2006年(財)松下政経塾(24期卒業)</p> <p>2007年 生まれ育った地元で政治活動開始</p> <p>2009年 第45回衆議院総選挙 初当選</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全保障委員会(理事) ・災害対策特別委員会に所属 など歴任 <p>2012年 第46回衆議院総選挙 落選</p> <p>2014年 第47回衆議院総選挙 当選</p> | <p>衆議院の役職</p> <p>国土交通委員会委員 経済産業委員会委員 災害対策特別委員会委員</p> <p>民主党の役職</p> <p>党政策調査会副会長 党活火山噴火対策PT事務局局長 党青年委員会副委員長 党国民運動委員会副委員長</p> | <p>神山洋介の プロフィール</p> |
|--|---|---|-------------------------|

| | | |
|---|--|------------------------------|
| <p>ミニ懇談会も開催中です!</p> <p>いつでも、どこでも、何人でも伺います! ご連絡お待ちしております!</p> | <p>国会見学ツアー実施中!</p> <p>国会議事堂や議員会館をご案内しています。 お気軽にご連絡ください!</p> <p>見学日 月曜日～金曜日</p> <p>時間帯 9:00～17:00</p> <p>所要時間 約1～2時間</p> | <p>フェイスブックでも情報発信!</p> |
|---|--|------------------------------|

衆議院議員 **神山洋介** NEWSREPORT

かみやま ようすけ **神山洋介** 事務所

〒250-0011 小田原市栄町 3-8-11 TEL:0465-21-0120 FAX:0465-21-0230
info@kamiyama-yosuke.com 神山洋介 検索

二児の父 子育て世代

2011年 結婚 **4人家族**

2003年 長女誕生

2007年 次女誕生

積小為大

平成27年10月1日 号外

平成27年4月25日 第3選挙区補選 選挙区定数 1 票 100円 (消費税込み) 年間購読料 3,000円 (送料別)

民主党・民主進歩党 選挙区本部 電話 03-5595-9988 (代表) 03-5595-9989 (受付)

民主党神奈川県第17区選挙区本部 電話 0465-21-0120 FAX 0230

かみやま ようすけ **神山洋介** NEWSREPORT ニュースレポート

せき しょう い だい **積小為大**

小を積んで大と為す——二宮尊徳の言葉より
小さなことから、コツコツと積み上げれば大きいこともしかならずに達成される。
最も難しいことのひとつですが、日本のため、地域のために謙虚に積み上げていきます!

特別号

足柄上郡 秦野
南足柄 小田原
足柄下郡

地域にチカラを 日常に実感を!

衆議院議員 **神山洋介**

未来への責任。

1月に始まった通常国会が9月末に閉会しました。「地域にチカラを、日常に実感を」とお訴えした昨年末の総選挙で国会に復帰させて頂き、年明け早々に始まった国会が、戦後最大の延長を含め24日間続いたこととなります。(つづきは2面へ)

かみやま ようすけ

kamiyama-yosuke.com

【神山洋介氏に聞く、国会レポート2015】第189回通常国会の主な活動について神山洋介氏に聞きました。

徹底的な国会論戦を実行!



平日は国会活動、週末は地元活動。

国会では、予算委員会等にも出席しながら、所属する国土交通委員会、経済産業委員会、災害対策特別委員会の3つの委員会の場を中心に計24回の国会登壇を行い、日常に根差し、同時に未来を見据えた提言を続けてきました。地元活動においても、全域をくまなく回りながら様々な声を伺いつつ国会の実態をお伝えし、国会での発言と活動に生かすことを繰り返してきたところです。

「景気が回復し豊かになった」という実感は地域にはない」。多く寄せられるこの声について政権と議論してきましたが、未だその認識は改まっています。安保法制に象徴されるような、民意と離れた法案審議も多く目立った国会でした。箱根を例にあげれば、国が支援の手を差し伸べるべき地域の困難への対応も足りませんでした。そして、その点を改めさせるに足らない自らも含めた野党の力不足があったことも事実でした。

事実を正面から見据え、過去と現在と未来に正直な政治の姿を追い求めていきたいと思えます。日々、その想いを抱きながらの国会活動と地域活動の一端をご報告させていただきます。

衆議院議員 神山洋介

3/5 予算委員会

「いざその時に国民の心からの賛同のないなかで自衛隊への出動命令を本当に迷いなく出すことができるか」中谷防衛大臣に質しました。



3/10 予算委第2分科会

地域の安全を守る消防団への加入促進の有効な対策を!



3/20 国土交通委員会

長野市「公共施設再配置計画」を国のインフラ老朽化対策に!



3/27 経済産業委員会

地熱発電、温泉発電の普及促進、有効活用促進を!



4/17 国土交通委員会

公共インフラ新規整備・維持管理更新の一体的計画策定を!



5/13 経済産業委員会

大涌谷周辺の火山活動活発化への支援スキームの検討を!



5/15 経済産業委員会

長期エネルギー需給見通しの位置づけを明確に!



5/22 経済産業委員会

自然エネルギーの有効活用、地熱発電の積極的な活用を!



5/29 経済産業委員会

職務発明のインセンティブの明確化を!



6/4 災害対策特別委員会

災害予防措置に伴う経済的損失に一定の公費負担を!



6/5 経済産業委員会

知的財産を守るため企業秘密漏洩防止の徹底を!



6/11 災害対策特別委員会

災害対策全般について、予防段階の対応強化をすべし!



6/17 経済産業委員会

日本貿易保険が民業圧迫にならないための具体策を!



7/10 経済産業委員会

M&Aによる親族外承継への金融支援対応策の検討を!



7/29 経済産業委員会

東シナ海の中国による資源開発には外交戦略戦術上の対応を!



8/4 国土交通委員会

御殿場線への交通系ICカード相互利用の導入促進を!



花火大会にて (松田)



わがまちコンシェルジュ (箱根)



地元小学生の国会見学ご案内



新春の集いを開催 (小田原)



丹沢の山を歩く春



あじさい祭り (開成町)



竹灯籠の夕べ (中井)



緑ヶ浜 (真鶴) でのBBQ

課題の源は地域の日常に



地下の夕日に前 (南足柄)



ポスター貼り替え作業



秦野全域の街頭より



真鶴道路問題に緊急対応



洒水の滝祭り (山北町)



居間をお借りして座談会 (湯河原)



公園で地域の皆さんと (湯河原)



お買い物中の皆さんに訴えます (大井)

【神山洋介氏に聞く、国会レポート2015】活火山噴火対策のとりまとめについて神山洋介氏に聞きました。

未来を見据えた「活火山噴火強化対策」を提言

神山洋介が地域のご意見をもとに提言をまとめました。



神山洋介が事務局長を務める活火山対策PTで箱根町へ視察・ヒアリング

大涌谷火口付近の火山噴火活動活発化に伴う、噴火警戒レベルの引き上げ(5月6日、6月30日)直後に全ての予定をキャンセルして、情報収集のため現地へ急行、翌日から災害対策特別委員会をはじめ、経済産業委員会、国土交通委員会の質疑で、**災害予知段階での安全確保のために生じる経済的被害について、現行法制では対応できず「法の穴」であることを指摘し、政府に対応を求めました。同時に「活火山対**

策プロジェクトチームを立ち上げて対応策の検討を開始しました。中小企業への資金繰り対策や雇用維持対策、観光面への配慮はもちろんのこと、情報発信や災害対策のあり方についても、地域住民に寄り添った早急な対応を政府に求めるために、**国による私見制限に伴い生じる損害に一定の補償を行う対策を中心とした、中間報告を発表しました。**引き続き、議員立法化に向けて取り組んでいきます。

「活火山噴火強化対策」の提言(概要)

災害対策の
神山洋介

1. 当面する課題への緊急対策
 - ①避難者、市町村等に対する迅速な情報提供
 - ②経済的損失に対する支援策
2. 中長期的な課題への対策
 - ①活火山観測・監視体制の一元化と特別機関「地震調査研究推進本部」の設置
 - ②人材の確保・育成、観測網の充実、適切かつ迅速な火山情報発表体制の強化
3. 特記事項
 - ①警察、消防、自衛隊等を含めた救出救助体制の充実強化
 - ②特に高齢者、病院入院・通院患者、小中学校、幼稚園、保育園、障がい者施設、児童養護施設等の方々に対する対策

- ★地方公共団体に対する交付税措置の創設・拡充
- ★災害減免法の税目の追加および対象者の拡大
- ★噴火災害に対する観光業を対象とした共済制度の創設

議員立法へ向けて
一歩ずつ前進中!



記者会見で「活火山噴火対策の中間報告」を発表



箱根町議会議員の皆さんと省庁ヒアリング

神山洋介の国会質問をネットで動画配信中!

衆議院インターネット審議中継

検索

(その他の主な質問事項)

- 新幹線における火災事故再発防止策の検討、消防関係機関と鉄道事業者の連携強化
- 道路標識の趣は日本に生息していない種であること
- エネルギー自給率の向上のための手段・方針
- ゲリラ豪雨対策
- 道路を賢く使う取組
- 神岡・国府津・松田断層帯について
- 視光・防災WiFiステーションの整備促進
- 大胆な金融緩和について
- 格差問題について
- 火山観測体制の強化・一元化
- 小規模企業共済の事業方針
- 経営承継時の株式評価額算定に係る訴訟リスクについて
- 道路標識の趣は日本に生息していない種であること
- エネルギー自給率の向上のための手段・方針
- ゲリラ豪雨対策
- 道路を賢く使う取組
- 神岡・国府津・松田断層帯について
- 視光・防災WiFiステーションの整備促進
- 大胆な金融緩和について
- 格差問題について
- 火山観測体制の強化・一元化
- 小規模企業共済の事業方針
- 経営承継時の株式評価額算定に係る訴訟リスクについて